千葉県採用力向上サポートプロジェクト
採用力向上セミナー

特定非営利活動法人ユース・サポート・センター・友懇塾

理事長　井内清満

最初に友懇塾について

- 非行少年や不登校などの若者の立ち直り支援（昭和63年～）
- 家裁の「審判前の若者とのかかわり」

  ① JR千葉駅前の清掃活動 → 毎月第一・三金曜日、午後7時から

  ② 県内2カ所での里山活動 → 2ヶ月に1度

  ③ 街頭補導活動

  ④ 24時間365日電話相談活動
- ちば南東部地域若者サポートステーション運営 → 若者就労支援活動
- 全国講演活動

現代の若者気質

- 心優しい → 気弱 → 争いをしないで → 心に傷を負う
- 自己表現が出来ない → 自己ＰＲ（主張）が苦手
- 周囲に左右されやすい → 自信を持てない
- 自己中心的 → 思いやりがない

  ・・・俺のことを誰も聞いてくれない
- 社会性の欠如 → 教育がされていない

大人の勘違い

- 若者は会社のおもちゃじゃない ➡ 人権
- 若者をどう育てたい ➡ ボタンの掛け違い
- 若者の進路は誰が決める ➡ 子どもの尊重
- 若者は感受性が高い ➡ 認めてあげる勇気
- 今の若者は本当にダメなのか？ ➡ ？？？？
- 何故「父親」が前面に出ない ➡ 母親に責任

学校の勘違い

- どこでもいいから ⇒ 就職しろは無責任
- 企業の業態の無理解 ⇒ 建設業で片付ける無責任
- 社会の仕組みの教育がなされていない
- 社会保障 ⇒ 社会保険、労働保険、厚生年金
- 保護者に本当のことを言えない ⇒ 怖がる
- 卒業後の対策が取れていない ⇒ 行方不明
- 問題行動少年の対応のまずさ ⇒ 事件

就労問題について

- 新規学卒就職者数：昭和４１年（１６０万人）が
  平成２４年（６６万人）にまで減少 ⇒ 高学歴化、少子化
- 近年は就職者数の過半数が大卒者が占める。
- 就職内定率：大卒は、平成２５年（９３．９％）
  高卒（９７．６％）で３年連続で改善している。
- 経済的な側面ではなく ⇒ 自分が楽しければ良い。
- 社会のために役に立ちたいという意識が高い。

若者就労意識
＜参照：平成24年度子ども・若者白書＞

- 何のために仕事をするのか？

① 収入を得るため ――――― 63.4%

② 自分の生活のため ――― 51.0%

③ 自分の夢や希望を叶えるため ―― 15.0%

④ 仕事をとおして達成感や生きがい ―― 11.3%

⑤ 社会的な地位を得るため ――― 2.8%

若者から見る望ましい会社とは
＜参照：平成24年度子ども・若者白書＞

- 人間か関係が良い会社　―――　71.5%
- 自分の才能を活かせる会社　―――　54.1%
- 収入が多い職場　―――　41.7%
- 休暇が取れる、残業が少ない職場　―――　32.4%
- 将来の不安がない会社　―――　24.5%
- 世の中のためになる仕事　―――　15.1%
- 仕事が楽な職場　―――　5.5%

現在若者の仕事観？

- 収入を得て、自分の生活を支えるもの
- 仕事に対して自己表現を求めている
- 自分の夢や希望を叶えるという意識は薄い
- 仕事と家庭をどちらを大切にするというのは圧倒的に家族
- 企業戦士、モーレツ社員という言葉は知らない

■　不安な面は？

- 収入、老後の年金、景気動向などの経済的不安を訴える若者が全体の80%を超える。

①　企業にお願いしたいこと！

- 会社の将来像を伝える　→　積極的にHPを活用する
- 会社に対する問合せ対応　→　メールで返信
- 入社後の教育訓練内容の明確化　→　キャリア教育
- 仕事内容の明確化　→　体系図
- 社会保障の明確化　→　試用期間（1～6ヶ月が一般的）
- 雇用契約書･労働条件通知書の提出　→　絶対条件
- 就業規則の提示　→　10人未満の場合は提出義務無し

②　企業にお願いしたいこと！
＜記載例などではっきり伝える＞

- 出勤簿　→　記載方法の一本化（手書き、PC、タイムカード）
- 交通費　→　はっきり伝える（自家用車、公共交通機関）
- 日報等　→　記載例を詳細に伝える
- 報　告　→　クレーム処理、仕事内容、休暇、欠勤など
- 体系図　→　会社の体系図を明示することの必要性
- その他　→　それくらい分かるだろう！　という考え方は今の若者に通用しない。

若者の就労に関して

- 焦らない ➡ 何処でも良いから働け！はダメ
- 家族で話し合う ➡ 仕事のことや社会のこと
- 社会保障制度について話し合う ➡ 何故必要？
- 文章が書けない ➡ 自己ＰＲが書けない
- 就業目標が書けない ➡ どのようになりたいのか
- 志望動機が書けない ➡ 何故応募したのか

日本における商業の数は？
＜労働省編職業分類＞

- **大分類：　１１種類**
- **中分類：　７３種類**
- **小分類：３６９種類**
- **細分類：８９２種類**

＜約２万８千種類＞

＜分類基準＞

①必要な教育訓練の種類･期間
②扱う道具、設備原材料の種類
③製品や提供するサービスの種類
④組織の中で果たす役割
⑤従事する場所及び環境
⑥必要な資格･免許の有無
⑦全体で従事する人数の規模

平成28年3月新高卒就職状況
＜文部科学省＞

- 高校卒業者　――　1，064，828人（前年同期　1，069，867人）
- 就職希望者　――　191，935人（前年同期　192，472人）
- うち 就職者　――　187，552人（前年同期　187，581人）
- うち未就職者　――　4，383人（前年同期　4，891人）
- 就職率　――　男性（98.3%）、女性（96.8%）
- 都道府県別

  就職率の高い県　――　富山県100%、福井県99.8%

  就職率の低い県　――　沖縄県87.2%、千葉県95.2%（上から4番目）

企業側の問題点

- 若者は自分勝手だから使えない
- 叱ると会社に来なくなるから雇えない
- 気が利かないから雇えない
- 連絡も無く休むから雇えない
- 時間を守れないから雇えない
- 最近の若者は根性がないから雇えない

退職理由のベスト10＜ホンネ＞

参照：リクナビ

順位	理　　由	比率
1位	上司・経営者の仕事の仕方が気に入らなかった	23%
2位	労働時間・環境が不満だった	14%
3位	同僚・先輩・後輩とうまくいかなかった	13%
4位	給与が低かった	12%
5位	仕事内容が面白くなかった	9%
6位	社長がワンマンだった	7%
7位	社風が合わなかった	6%
8位	会社の経営方針・経営状況が変化した	6%
9位	キャリアアップしたかった	6%
10位	昇進・評価が不満だった	4%

退職理由のベスト10＜タテマエ＞

参照：リクナビ

順位	理　　由	比率
1位	キャリアアップしたかった	38%
2位	仕事内容が面白くなかった	17%
3位	労働時間・環境が不満だった	11%
4位	会社の経営方針・経営状況が変化した	11%
5位	給与が低かった	7%
6位	雇用形態に満足できなかった	4%
7位	勤務地が遠かった	4%
8位	仕事に対する責任がなく物足りなかった	4%
9位	上司・経営者の仕事の仕方が気に入らなかった	2%
10位	同僚・先輩・後輩とうまくいかなかった	2%

大学とのかかわり方

- インターンシップの積極的な受け入れ
- 大学側のイベントを利用して積極的に訪問する
- シンポジウムなど積極的に参加する
- 大学教授は横のつながりが非常に強い
- 定期的に大学に訪問する
- 企業側のしっかりした資料をつくる
- ホームページをつくる
- ブログやツイッターなど様々な情報を利用する

事　例①

- 引きこもり
  - ✓ 高等学校入学時から学校不適応で不登校
  - ✓ 子どもの問題で夫婦間の亀裂（意見の隔たり）
  - ✓ 父親は大企業の部長職
  - ✓ 部屋にこもり「ゲーム」熱中
  - ✓ 切れると窓から自分の部屋の物を投げ捨てる
  - ✓ 一番の解決方法　→　夫婦の和解（理解し合う）
  - ✓ 埼玉県のスーパーで正社員で働くまでに成長

事例②

- 暴走族からの立ち直り
  - ✓九州から関東へ
  - ✓中学の時に体のことでいじめにあう
  - ✓高校の時いじめた連中に仕返しをしたかった
  - ✓関東の某暴走族の総長就任　→　少年院送致
  - ✓両親は面倒見れないと九州へ帰ってしまう
  - ✓一人になって自分の人生を考えることができた
  - ✓結果　→　数学の先生として現職

事　例 ③

- オレオレ詐欺で少年院

✓ 小学校から中学１年までは特に問題がなかった。

✓ 少年野球に熱中し将来はプロを目指していた。

✓ 監督から今の実力では高校でレギュラーになれないと言われる

✓ その頃から先輩不良グループとかかわるようになった

✓ 先輩からオレオレ詐欺の手伝いをする

✓ 数百名に電話を掛けたが一度も疑われたことがない

✓ 先輩が捕まって結果自分も捕まり少年院へ

✓ 仮退院後、高校卒業資格を取得し大学へ進む

✓ 理学療法士として開業現在に至る

職場で使える「虎の巻」

■発達障がいのある人たちへの
八つの支援のポイントより

札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト
（平成２２年３月発行）

虎の巻その一

一目瞭然

見本を見れば完成度アップ

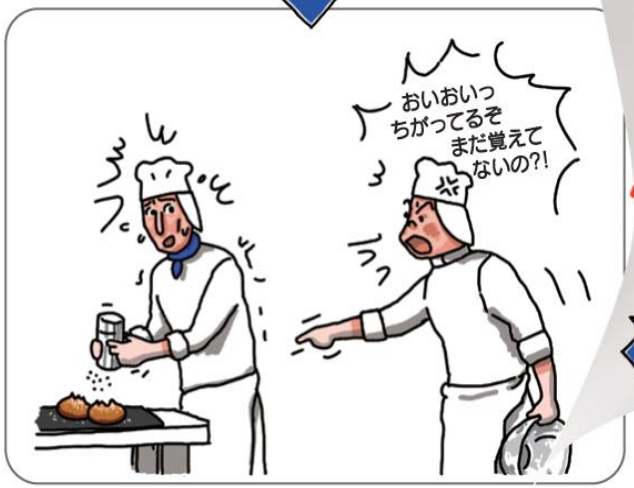
虎夫さんは「適当に」という曖昧な言葉に戸惑いました。「ちゃんと」「しっかり」なども同様に苦手です。見本(視覚情報や実体験)で確認するとみるみる完成度が上がりました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

虎の巻その二

向き不向き

得意なことなら達人に



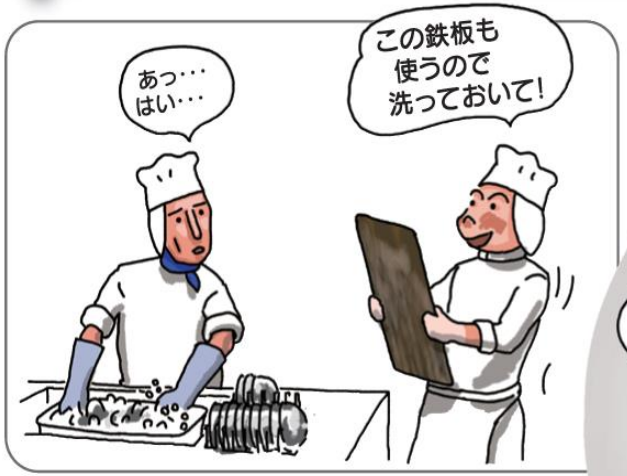
虎夫さんはいろいろな仕事をすると、変化に対応できずミスが増えました。1つの仕事を継続して担当すると、集中し正確で素晴らしい仕事ができるようになりました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

虎の巻その三

順番付け

手順が決まれば効率アップ



チェンジ!!

効率アップ
した!!

虎夫さんは作業中に別の指示を受けましたが、どちらの仕事を優先すべきかわかりませんでした。段取りは苦手ですが、優先順位の明確な指示で的確な作業ができました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

虎の巻その四

指示系統

聞く人決まれば迷わない

積極的になった!!

虎夫さんは「聞く人」や「聞くタイミング」に迷い自ら指示を仰げず怒られました。あらかじめ指示する人が決まることで、忙しい環境や手が空いた時でも積極的になれました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

虎の巻その五

いつまでに
期限がわかれば集中力倍増

巻子さんは、曖昧な「早めに」という言葉のニュアンスが想像できませんでした。期限が明確になることで仕事への集中力が倍増しました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

このスライドの、手元スライド資料はありません

虎の巻その六

休憩時間

休みのとり方は千差万別

巻子さんは心配性で疲れやすく常に緊張しています。休憩時に一人で過ごし緊張感から解放されることで、効果的にリフレッシュすることができました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

このスライドの、手元スライド資料はありません

虎の巻その七

皆の手本に
ルールがわかれば模範社員

模範社員になった!!

巻子さんは状況を読み取るのが苦手で皮肉や暗黙のルールに気づけませんでした。事前にルールを説明することで、誰よりも遵守することができました。

©札幌市保健福祉局就労支援プロジェクト

サポステは企業の協力者です

■サポステに利用者就労にご協力お願いします。

- ✓ 社会人としての基礎を教えています。
- ✓ サポステスタッフは就労支援などの専門家です。
- ✓ 面接方法などグループワークで実践教育。
- ✓ 対応は全て専門家が対応しますので安心です。
- ✓ グループワークの見学を後悔しています。
- ✓ 希望企業に訪問支援員が訪問します。
- ✓ まずは電話かメールで問合せください。

サポステ利用の流れは？

☎ 0475-23-5515　携帯 070-4380-9466

- まずは電話又はホームページの問合せから連絡下さい。
- ホームページからの問合せ確認後、スタッフから連絡させて頂きますので必ず電話番号、担当者氏名は忘れずに記入して下さい。確認後サポステ企業支援員から連絡差し上げます。
- 訪問日程などを打合せ後、指定日にサポステ訪問支援員が直接事業主に訪問し、詳細にお話をお聞きします。
- 最終的な就労は最寄りのハローワークに求人票を登録していただきます。

サポステは、厚生労働省の委託事業

- サポステは、厚生労働省委託事業ですので安心して利用できます。
- サポステは、各地ハローワークと連携しています。
- ちば南東部地域若者サポートステーションは、１５市町村の推薦をいただいて運営しています。
- サポステは、中・高等学校と連携して若者就労を応援しています。
- サポステは、高等学校中途退学者の就労支援にも積極的にかかわっています。
- サポステは、ニート、フリーター、不登校、非行系など様々な若者の就労支援にかかわっています。

サポステからのお願い！

- サポステでは、利用者の
  - 職場体験
  - 職場見学

  など実施しています。若者の実践的な教育の場にご協力ください。
- ハローワークで実施しているトライアル雇用などを利用していただくこともできます。
- 利用者に、企業の実践的なお話をしていただけるボランティアの方を探しています。

サポステ
地域若者サポートステーション

YOUTH SUPPORT CENTER
npo
友懇塾
YUKON

ご静聴ありがとうございました

THANK YOU FOR LISTENING